

# 第9回 東京大学小児医学研究会 プログラム

平成 21 年 7 月 5 日(日) 於東京大学医学部付属病院 中央診療棟2 7階大会議室

(発表 7 分、討論 8 分 ミニレクチャー10 分 指定発言 5 分 講演 30 分)

## ◆ セッション1

10 時 00 分から 11 時 30 分

座長 北中幸子 (東京大学小児科)

(1) 倦怠感と両膝関節痛を主訴に受診したウィルソン病の 9 歳女児例

○奥山信彦、佐々木元、中村光、中村順子  
JR東京総合病院小児科

(2) 鼻閉、咳嗽と多関節拘縮を契機に診断された軽症型ハンター症候群の 10 歳例

○奥山伸彦、佐々木元、中村光、中村淳子  
JR 東京総合病院小児科

指定発現: 小田洋一郎(茅ヶ崎市立病院小児科)

(3) 先天性高インスリン血症の 2 例

○楠本欽史、室谷浩二、朝倉由美、安達昌功  
神奈川県立こども医療センター

(4) 過去 20 年間に当院小児科で経験した I 型糖尿病 42 例の初発症状の検討

○高橋史帆<sup>1)</sup>、菊地千恵<sup>1)</sup>、小川敦<sup>1)</sup>、大和田啓峰<sup>1)</sup>、井上毅信<sup>1)</sup>、安達正時<sup>1)</sup>、  
田村美沙<sup>1)</sup>、鹿嶋晃平<sup>1)</sup>、渡邊優<sup>1)</sup>、樋渡光輝<sup>1)</sup>、生井良幸<sup>1)</sup>、小田洋一郎<sup>2)</sup>  
1) 太田西ノ内病院小児科 2) 茅ヶ崎市立病院小児科

(5) 小児糖尿病サマーキャンプの歴史と現状報告

○佐藤詩子、東京大学小児科内分泌班  
東京日立病院小児科

## ◆ ミニレクチャー

佐藤詩子 (東京日立病院小児科)

## ◆ 昼 休 み

11 時 30 分から 12 時 30 分

◆ セッション2

12時30分から13時25分

座長 後藤正博（都立八王子小児病院小児内科）

(6) ロタウィルス感染を契機に甲状腺クリーゼを発症したBasedow病の1例

○内野俊平<sup>1)</sup>、陶山雅子<sup>1)</sup>、塩澤亮輔<sup>1)</sup>、竹中暁<sup>1)</sup>、関正史<sup>1)</sup>、増井礼子<sup>1)</sup>、柳澤敦広<sup>1)</sup>、稻富淳<sup>1)</sup>、小田洋一郎<sup>2)</sup>、香川二郎<sup>3)</sup>、田中文雄<sup>4)</sup>

1) 焼津市立総合病院小児科 2) 茅ヶ崎市立病院小児科 3) 藤枝市立総合病院小児科  
4) 焼津市立総合病院神経精神科

(7) 橋本病の経過中に発症した無痛性甲状腺炎の12歳女児

○小田洋一郎、黒田友紀子、濱猛浩、堀江豪、小島あきら、佐藤研、森史子  
茅ヶ崎市立病院小児科

(8) 診断の遅れたバセドウ病の臨床像

○小鍛治雅之  
都立府中病院小児科

◆ ミニレクチャー

小田洋一郎（茅ヶ崎市立病院小児科）

休憩 13時25分から13時35分

◆ セッション3

13時35分から14時45分

座長 伊藤純子（虎の門病院小児科）

(9) 慢性蕁麻疹に対する副腎皮質ホルモン製剤の少量長期経口投与により成長障害を來した男児例

○谷田川聰也、自見英子、岸健太郎、小川哲史、伊藤純子  
虎の門病院小児科

(10) 停留精巣の精査で見つかった染色体異常症の2例

○後藤正博<sup>1)</sup>、落合里衣<sup>1)</sup>、渋谷和彦<sup>1)</sup>、北中幸子<sup>2)</sup>

1) 都立八王子小児病院小児内科 2) 東京大学小児科

(11) 思春期早発症を発症した視神経膠腫の2例

○小島あきら<sup>1)</sup>、黒田友紀子<sup>1)</sup>、濱猛浩<sup>1)</sup>、堀江豪<sup>1)</sup>、佐藤研<sup>1)</sup>、森史子<sup>1)</sup>、小田洋一郎<sup>1)</sup>

伊藤純子<sup>2)</sup>

1) 茅ヶ崎市立病院小児科 2) 虎の門病院小児科

(12) 当院内分泌外来における小児癌生存者(Childhood Cancer Survivor:CCS)の現状

磯島豪<sup>1)</sup>、佐藤詩子<sup>2)</sup>、北中幸子<sup>1)</sup>、滝田順子<sup>1)</sup>、井田孔明<sup>1)</sup>、菊地陽<sup>1)</sup>、五十嵐隆<sup>1)</sup>

1)東京大学小児科 2)東京日立病院小児科

◆ ミニレクチャー

磯島豪 (東京大学小児科)

◆ 休憩 14時45分から14時55分

◆ セッション4

14時55分から16時10分

座長 小田洋一郎 (茅ヶ崎市立病院小児科)

(13) ヨード過剰による新生児一過性甲状腺機能低下症と考えられた4例

○上原佳美 後藤正博 渋谷和彦

都立八王子小児病院 小児内科

(14) 栄養障害が原因で中枢性甲状腺機能低下症を呈した乳児例

○自見英子、谷田川聰也、岸健太郎、小川哲史、伊藤純子

虎の門病院小児科

(15) 成長曲線の記載が発見の一助となった萎縮性甲状腺炎の3例

○馬場一徳<sup>1)2)</sup>、高橋史帆<sup>3)</sup>、北中幸子<sup>1)3)</sup>、小田洋一郎<sup>2)4)</sup>、伊藤純子<sup>1)5)</sup>

1) 青梅市立総合病院小児科 2) 太田西ノ内病院小児科 3) 東京大学小児科

4) 茅ヶ崎市立病院小児科 5) 虎の門病院小児科

◆ 講演: ビタミンD

北中幸子 (東京大学小児科)

終了後

懇親会

共催 アボットジャパン

本研究会は小児科学会専門医研修単位3単位が認められています。